

60年に寄せる言葉



山形県教育委員会
教育長 菅野 滋

昭和61年創刊から県内学校の情報やタイムリーな話題などを掲載され、21世紀の山形を担う子ども達を育てる者全てに、希望と勇気を与えてくださっている「教育フロンティア」が、創業60周年記念号を迎えましたことに心よりお喜び申し上げます。

これまで本県教育は「普及・実践の山形」と称され、教育県山形として高い評価を得てきました。これは、県民が教育にかけた想いと努力に対する評価であり、本県が教育県という風土を今日まで継承してきたことの一翼を「教育フロンティア」は担っていると感じています。

さて、新しい年を迎え、第6次山形県教育振興計画がスタートしようとしています。『人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり』を目指す6教振は、「いのち」をつなぎ、生涯を通して学び続け、地域とつながり続ける人を育てることを目標としています。

目指す「人間像」は、次の三つです。

- ①自分の存在や生き方を大切にすると同時に、仲間の存在と生き方を尊重する人
- ②学び続けることを通して、変化や困難に直面しても自ら考え、主体的に判断する力と、柔軟かつ的確に対応できる強さを身につけたしなやかに生き抜く人
- ③常にふるさとを愛し、ふるさとが心の支えとなって、地域とつながり続ける人

学校においては、一人一人の子どもの良さを最大限に伸ばす授業に取り組み、着実に成長する子どもの姿を家庭・地域に積極的に発信するとともに、積極的に連携していくことを期待します。

広き野を ながれゆけども 最上川 うみに入るまで にごらざりけり
(山形県民の歌「最上川」)

山形の子ども達を、県民あげて最上川のように、美しく、たくましく大海原に送り出したいものです。



山形県PTA連合会
会長 新関 徳次郎

山形教育用品株式会社が創業60周年を迎えられましたこと誠におめでとうございます。また、「教育フロンティア60周年記念号」が発刊されること重ねてお慶び申し上げますとともに心からお祝いを申し上げます。

さて、この歴史ある「教育フロンティア」は、県内各地の子どもたちの活動実践事例や、新しい教材・教具等を広く紹介くださり、子どもたちや指導者、教育関係者にとって有用な教育に関する様々な情報をリアルタイムで取得できる貴重な広報誌であります。長年のご功績に改めて敬意を表します。

山形の教育を取り巻く課題の一つに「地域コミュニティの活性化」があげられてから久しいところですが、近年の様々な社会環境の変化に伴い、その重要性は顕著さを増してきております。このような中であって第6次山形県教育振興計画では、「つなぐ」がキーワードに掲げられていますが、「教育フロンティア」は、すでに県内各地はもとより国内外の教育について山形を中心に幅広く「つなぐ」役割を先駆的に果たしてくださっています。時代の要請をしっかりと見極め、その先取りをしているのが「教育フロンティア」であるといえます。これからも時宜を捉えた情報の発信を期待しています。

私たちPTAも21世紀を担う子どもたちが広い視野で物事を考え、夢や希望に向かって生き活きと挑戦し、そしてさらなる高く新しい価値の創造に努め、未来を切り開いていく人間に成長して欲しいと願っています。今後も、家庭・学校・地域の架け橋として、「つなぐ」その一役を担いPTA活動を充実させて参りますので、人間力に満ちあふれ、「いのち」輝く山形の子どもたちのためにご支援くださるようお願い申し上げます。

最後に、創業60周年を機に山形教育用品株式会社の今後ますますのご発展と広報誌「教育フロンティア」の尚一層の充実をご祈念申し上げお祝いのごことばといたします。